



The Ys Men's Club Of Kyoto-Capital

2006 11

Bulletin

2006. 11. 1. 発行
第24巻 第5号 通巻280号

(CLUB OFFICE)
京都 YMCA

〒600-8501 京都市中京区西本願寺町
電話 (75) 231-4388

THE SINGLE CLUB OF THE WORLD
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

強い義務感を持つ 義務はすべての権利に伴う

TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT

CHARTERED 28 Sep. 1903

クラブ主題

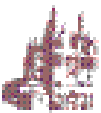


との関係!

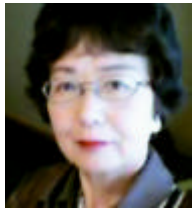
— 横並びの「和・輪・環」 —

国際主題	「愛をもって積極参加」	"Active Participation with Love"	IF 池田 博司
アジア主題	「参画、そして感動を!」	"Participant and Inspiration"	AF 津島 敏夫
西日本区主題	「一人はみんなのために、みんなは一人のために」	"One for all, all for one"	RO 末本 隆三 (大阪東部)
京都部主題	「百花繚乱 一京都部一」		OG 土橋 雅二 (京都セントラル)
イベント主題	「ファミリーで参加しよう! アイスダム 世界の愛が見えてくる」		520 400 祥子 (大阪東部)

会長/大門 和彦
副会長/野本 純夫
専任員 一
書記/山田 英樹
会計/香山 章彦



「わたしの言葉を聞いて、それを守らない者がいても、わたしはその者を裁かない。わたしは、世を裁くためではなく、世を救うために来たからである。」
(ヨハネによる福音書 12章47節)



メネット会 現在進行形

メネット会長
山口 弘子

私はワイズメンで7年前にはクラブ会長とメネット連絡員という二足のわらじでとても忙しいメネット会にゆっくり参加して楽しむという雰囲気ではありませんでした。その後、時が過ぎ特別メネットとなってやっとその時々事業や例会に楽しく参加させていただいていました。そんな折、大門会長からの「メネット会長をお願いしたい」とのお電話で一瞬考えましたが、今なら私も何とかお手伝いさせてもらえるのかなと思い、お引き受けしました。

事業方針として会長主題の「との関係!」に沿ってメンバーの活動を理解し、参加してできることを手伝う。メネット同士も親交を深め、楽しめるメネット会とするという事です。

事業計画としては、懇親食卓会とクリスマス例会にメネットでファンドを行なう。そして西日本区の国際・国内プロジェクトを支援することを目標としています。スタッフには山田まゆみさん、正子ダルマパーランさん、竹田倫子直前メネット会長に支えられて一年間活動していきます。

YMCAのリトリートセンターでの夏と秋の準備ワークでは、宿泊棟の掃除・布団整理ほか草刈、キャビンの掃除などのお手伝いをしました。7月の第1回メネット懇親会には10名のメネットと大門会長の出席で楽しいひとときを過ごしました。8月の大阪セントニアルクラブとの合同納涼例会では、キャピタルメネットも含めて10名で暑

い熱い交流ができました。

9月の京都部会は今回、部合同のメネットの集いは来年2月に別に開催されるにもかかわらず6名参加していただきました。そして他クラブの例会として、大阪セントニアルクラブのメネット例会は「アンチエイジングの食育」また、京都ウエストクラブのメネット例会では「養護施設で暮らす子供のたちの日常」と、それぞれ講演があり参加したメネットには、大いに参考になりプラスになる例会であったと思います。

例年のふれあい広場も、視覚障害の方をサポートして、皆様が力強く生活しておられる姿にいつも感動して、こちらが勇気付けられています。10月のベテスダ祭りでは焼きそば・ラーメンの販売の下ごしらえお手伝いをして、若い職員の皆様のけんめいの姿を見ることができました。

こうして毎月何か行事があり、クラブのメンバーが和気藹々と作業をされている中、メネットも自然とその輪の中に入って、無理なくお手伝いしていました。

クラブによって支援の対象は違っても、メネットはメンの手助けをして無心に楽しく行動して、そこから元気をもらって自然に自分も癒されていく思いです。若いメネットさんも子育て、家事、お仕事を持っている方(私も主人が入会した頃はそうでした。とても毎日が忙しかった...)それぞれとてもお忙しい日常だと思いますが、一度何かに参加して非日常を味わってホックリ楽しんでください。きっと人と人のつながりと、素晴らしい先輩メネットさん達の体験談などを聞けますよ。

12月のクリスマス例会では、メネットファンドとして「ラスクの販売」を考えています。あと半年へ向けて「メネット会進行中」です。どうか宜しくお願いします。

西日本区
強調月間

11月

Public
Relations
Wellness

ワイズデーは外部に活動内容をアピールするよい機会です。パンフレット、ホームページ等を活用して大いにPRしてください。そして共感者をクラブへ誘いましょう。
荒川恭次広報事業主任

10
月
報
告



会員比率

在籍者数 28名
第一例会 21名
メイクアップ 1名
メネット 1名
ゲスト 2名
第二例会 24名
ゲスト 1名
出席率 96.4%



即ポイント

切手 0g
現金 0円
累計切手 0g
累計現金 0円
JWF 0円
JWF累計 0円
FF累計 0円



ニコニコ

第一例会 2,116円
第二例会 0円
累計 47,116円



ファンド

638,953円
累計 683,732円



献血

献 血 0cc
成 分 0名
累 計 0cc
成分累計 0名



125周年
奉 金

第一例会 9,000円
第二例会 2,000円
累計 91,850円

出席第一・時間厳守・親睦・奉仕・古切手収集

10月第一例会

2005年10月3日(火)
於 ウェスティン都ホテル京都

第67回 釜山国際大会報告例会

山田 隆之

定刻通りに開会点鐘、大門会長の挨拶で例会がはじまりました。

本日は「第67回釜山国際大会」、「釜山ベゼルクラブとのIBC」に参加されたメンバーによる例会報告であります。

国際大会のパナーセレモニー、盧大統領のメッセージの披露、Park Hoong牧師の基調講演の報告や、二日目に行われた東京

クラブとの昼食会、ベゼルクラブの方々との再会など、メンバー各々に感じられた旅について報告がされ、楽しい例会になりました。参加されたメンバーのスピーチで概ね3日間の行事については理解する事ができますが、国際大会での新しい出会いやベゼルクラブの方々との楽しい時間は参加されてこそ理解できるものです。

私も国際大会には初めて参加いたしました。ワイズメンズクラブの国際的な組織を自らの目で見る事が出来、大変勉強になりました。

次回の国際大会には沢山のメンバーで参会し、新たな出会いを楽しみたいものです。

10月第二例会

2005年10月17日(火)
於 ウェスティン都ホテル京都

なぜ？ なに？ 京都の地震

村田 深砂子

10月第2例会は、「なぜ？ なに？ 京都の地震」について京都市消防局の吉岡正和様より講演をいただきました。その前に会長挨拶で大門会長よりこわ~い阪神・淡路大震災経験談を聞いて"ぞっ"とした後に、京都でいつ地震がおきてもおかしくないとの話を聞き、又"ぞっ"としました。

講演内容は、地学の授業のようで、教科書のような資料を目の前に少しチンプンカンプン???でしたが、私の住んでいる

洛西がとっても危ないという事だけは分かりました。

ただ地震に備えてじゃあ一体何をすれば良いのか...私の力では地震を止めることはできないので、やっぱり地震の時の避難方法や非常袋の準備をきちんとしておかないとなぁと思いました。

ぜひ次回は大門会長より体験講習会を開いてもらいたいものです。宜しくお願いします。



"美味しい食事の提供"と"リーダーとの交流"。この二つの目的を見事に果たした一日でした。

参加者 石倉 尚、瀬本純夫、大門和彦、村田深砂子、八木悠祐、柳慎司、柳早知子、山口雅也、田中雅博、岡本尚男 (YMCA で机・椅子の積み込み)



八木さんはどこに行った？

田中 雅博

2006年10月8日(日) 11:00。冷たい雨が降る"花背山の家"。他クラブの方が料理の準備で忙しくされている中、なぜか手打ち無沙汰なキャピタルメンバー。

11:30、山口委員長と八木さんが、ケララ特製のカレーとナンとタンドリーチキンとともに到着すると、ここからは素早く行動し、あっという間に準備が完了しました。始まるまでに時間があつたので、他クラブの様子を見つつ試食に廻り、腹ごしらえを終え、いよいよスタートです。

山口委員長の「インド人が作ったカレーです~」の呼び声と、食欲をそそる香りに誘われてか、あっという間に準備していた80人分の食事が無くなりました。片付けになると村田さんの独壇場です。さすがにプロの手際で、これまたあっという間に全てがきれいに片付けられました。

そこで気が付くと、八木さんの姿が見えない。

「おーい、八木さんどこ行った？」

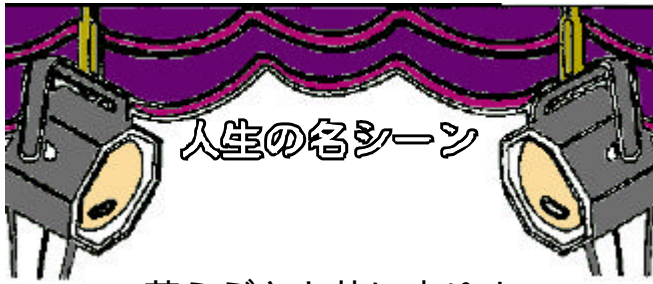
「そう言えばリーダーたちと一緒にご飯食べてたなあ」

「どこや？ どこや？」

いくら探しても見つからないほどに、八木さんはすっかりリーダーたちの中に溶け込んでいました。



聖句の解説 私たちは日常において他の人たちの反応や行動に責任を負っています。もし、だれかに怒られるなら、それは私に非があるにちがいません。もしだれかが、「コミュニティに加わってほしい」という私の招きに応じてくれなければ、私の招きが不十分であるにちがいません。このように罪悪感をいじめて自分を責めることがあまりにも多くあります。しかし、正直にいうと、「私は、他の人たちを支配する力、招きを受け入れられるために必要な力をもつべきだ」という思いもあるのです。なぜなら、必要な力を持たなければ、私が彼らのいづれかが不十分であると裁かれるかもしれないからです。イエスが、ご自身も、他の人をも裁くことを拒んでいることに心を打たれます。イエスがなさろうとしていることは、むしろ理想を実行することにあります。イエスは結果を保証することに縛られていないのです。その方が、困難と闘うために、どれだけ多くのエネルギーがいることでしょう。



花ふぶきと共に去りぬ

内廣 健

「人生の名シーン」というタイトルで一筆との事なので、あらためて私の73年を振り返って見ると、この長い歳月の間には、人との素晴らしい出会いがあったり別れがあったりで、泣いたり笑ったりしながら私なりのドラマを繰り広げて来たわけですが、中でも最愛の息子との別れを抜きにしては、私の人生を語る事が出来ないような気がするのです。

ささやかながらも2人の子供の成長を楽しみに、幸せに暮らして居りました我が家を舞台にして、とつぜん思いもよらない悲劇が幕を開けてしまったのは、27年前のある朝の事でした。

「僕のお臍が痛いよ」という息子の一声を発端として、その日のうちに小児ガンと言う宣告が成され、即刻入院することとなり、あれよあれよと言う間に家族4人がシナリオのない舞台上に立たされて居て、見失いそうになる自分を支えるだけでも精一杯の状態に追い込まれてしまったのです。

兎に角これではいけないと気を取り直し、それぞれの役割分担として、妻は病魔と闘う息子のベッドに四六時中付き添わせることにし、私は私で、仕事の他に家事全般、娘の弁当作りまで引き受けての必死の生活が10ヶ月程続いたのです。

しかし結局、息子の死という最悪の結末で幕は降ろされてしまい、4月12日、息子の遺体を抱きかかえながら病院の裏門から出て行く時、自動車の窓越しに見た桜の花が今を盛りの満開で、わずか8年7ヶ月でこの世を去らなければならなくなった息子の無念さを思いつつ、怒りのような激しい悲しみに胸ふさがれた私達だったのですが...

ドラマであれば、これでエンドマークが出る筈のところ、現実はそのからが更に奈落の底に突き落とされたような辛い

日々の始まりとなり、3人になってしまった私達家族は、身を寄せ合い痛みを分かち合いながら、なんとか耐え忍んで居た時もありました。

この時期を乗り越えてきた為に、家族のキズナが一段と強まったと言う思い方をするならば、そのキズナの一端は、いまも息子がしっかりと握ってくれているのかも知れません。

それにしても「月日薬」とは良く言ったものですね。私の人生の中のクライマックスシーンとして記憶している桜の日の事を思い起こして見ると、もう悲しかった感情だけは薄らいでいて、息子の冷たく細い体が、むせかえるような桜ふぶきに埋めつくされ、私の腕の中から一陣の風と共に跡形もなく消え去って行ったような幻想にかられるのです。

まるで映画かドラマの名シーンのように。

私の「迷シーン」

大門 和彦

コツコツ集めた高価な食器や電化製品が一瞬のうちに「ガラクタ」になった。あの「阪神淡路大震災！」だ。華々しい世界から一般人として第二の人生をスタートさせた17日目。一般社会のことは何一つ知らない私にとっては、まさに人生を大きく変える出来事だった。「今後の私の人生は？ 家族の人生は？」と考えると夜も眠れず、途方に暮れるだけ。何とか気を取り直し、住んでいたマンションに戻れば半壊でポロポロ、当然中の家具類も全て「ガラクタ」状態。一方、外に出て辺りを見渡すと死傷された方が大勢いる。

何という光景だろう。「助けてくれ！」といわれ救出活動。「火が出てる！」と言われ、マンションの消火器を持って現場に向かう。今から思えば、何も考えず行動していた。

しかし何も考えずに行動することも必要である。世の中には行動する前に「損、得」を考えたり、「その人の肩書き」に左右されたり...と。そんな「現場」を経験することで、互いに助け合う「優しさ」を感じ、励まし合う「力」を感じ、何事にも感謝する「気持ち」を感じることが出来たのだと思う。今後の人生を感謝しながら前向きに考えられたとき、私の中から「迷い」が無くなった。

気っ持ちい〜 じゃがいもファンダ

石倉 尚

10月15日(日)きょうは、じゃがいもファンダの日です。2日前には八木ファンダ委員長からも「念のためメール」が皆さんに送信されていたハズ...、例年通り早朝6時集合です。毎年早朝6時なのです。

6時10分... あっ、やってるやってる。これも例年通り大量購入してくださる大山さんのじゃがいもからカーゴに入れてトラックに積み込んでいる。「お八ヨーございますう」小さな声で目立たないように一人ひとりに邪魔をしないように握手&ご挨拶...

あ〜しんどい、腰がだるい〜腰の左側がだんだん痛くなってキターー！ 無理は禁物！ 私は、大切なじゃがいも、カボ

チャを傷つけないように丁寧に一箱づつ運びました。そんな私に岡本便へ乗り込めとの指令！「はあ〜い！ 行ってきまあ〜す」

岡本さんのところでエネルギー補給(あんぱん・サンドウィッチ・コーヒー)をして帰ってきたら、ほとんど完了。あとは残っている人の分を積んで解散。お疲れ様でした〜。

お天気も良く、早朝からのお勤めがスガガしい〜とその日一日左腰に手を当てて来年こそは、遅刻をしないと心に誓いました。



ベテスタまつり

柳 慎司



キャピタルクラブ地域奉仕事業の一環である障害者デイサービス ベテスタの家で開催される「ベテスタまつり」でのお手伝いに参加させて頂き、今回は石倉地域奉仕事業主任直々の参加です。前日とは打って変わったの晴天に恵まれ、例

年より人も多く感じられました。

お手伝いの内容は、当日開催される「ふれあいバザー」への商品提供もあり例会で事前にメンバーにご協力を頂いた商品は、無事完売との事。また、屋台の出店では、焼きソバ・ラーメン・イカ焼き・ドリンク販売、大門会長・田中(雅)地域奉仕事業委員長の下、精鋭部隊の結集です。

特にメネットの方々には、毎年、集合するなり、各出店食材の下準備に奮闘頂き、その間メンは出店準備です。午前10時半からいよいよ本番。イカ焼き・焼きソバの好調な売れ行きをよそに気温に左右される、ラーメンは少々出遅れ気味。毎回微笑ましく感じる、コメント・マゴメットによるドリンク販売は好調です。まさにワイズメンズクラブの真骨頂と思います。やがてこの子達がリーダーとなり、ワイズメンとなる日を夢見ております。

出足不調のラーメンも今回は特製チャーシュー・煮タマゴ・こだわりスープで見事完売でやれやれです。自称ラーメン屋の親父(柳)は前日に腰を痛め昼過ぎにはダウンです。撤収作業も手伝えず、パイプ椅子で高いびき。目覚めた頃には、帰宅準備「僕もそれなりに頑張った」と写真中央にて証拠写真でパチリ。

今回諸事情で参加出来なかったメンバーの皆様、次回はよろしくお祈いします。ラーメン屋の親父は引退し、後継者を募集中です。

参加者 石倉・石村・内廣・岡本・岡村・大門・田中(雅)・瀬本・仁科・森・金原・柳・八木・山口・山田(隆)・山田(英)メネット 内廣(マゴメット2名)・岡本・岡村(コメント2名)・田中・仁科・堀・山田とも子(コメント2名)・山口(コメント2名)・柳

ウエストクラブメネット例会

竹田 倫子

ウエストクラブは河合会長を始め三役もすべて女性で、今回のメネット例会でもすべてのテーブルに、女性が半分近く着席されていました。そのような雰囲気の中、メネットさんがクラブの一員として同じように、堂々とされていた事がとても印象的でした。中原メネット会長より以前「例会は、すべて出席している」とお伺いしました。メネットとクラブの距離が近いのは、こういった会長さんを始めとする意識の高さからだ、とても感じました。

私も最近たまに例会に出席する機会がありますが、まだまだ「お客さん」の様な距離を感じます。キャピタルクラブも通常例会にメネットが普通に出席することが当たり前になれば良いと思います。

出席者 仁科、山口、柳、竹田、竹田(博)



HAPPY BIRTHDAY

メンバー

金原 弘明	11. 3	大山 孜郎	11. 28
コネット			
岡村 茜	11. 1	山田 奈未	11. 16
香山 紫保	11. 17		

HAPPY ANNIVERSARY

香山 章治・慶 子	ご夫妻	11. 12
柳 慎司・早知子	ご夫妻	11. 18
仁科 保雄・節 子	ご夫妻	11. 25

11月・12月予定抄

11月5日(日)	国際協力街頭募金	12:30~
11月10日(金)	ピースリーダーシッププログラム	
11月12日(日)	リトセンオートムフェスタ	11:15
12月15日(金)	クリスマスキャロリング	
12月23日(土)	クリスマス例会	

第8回 役員会議事録

2006年10月24日(火)19:00~21:00
ウエスティン都ホテル京都 竹の間

<報告事項>

西日本区

- 第11回びわこ部会日時 2006年10月29日(日)
場所 彦根プリンスH 登録費:10,000円
- BF代表応募について 締め切り 11月1日(水)
- 第10回西日本区大会「あなたの“ねがい”を書いて」提出!
- 中西部合同新年会2007年1月6日(土)土佐堀 YMCA

京都部

- 次々期京都部部長立候補告示の件 立候補なし輪番制により京都ウイングクラブ藤田寿男様 京都部役員会にて承認

YMCA

- 国際協力街頭募金 11月5日 12:30~16:30
集合 12:30京都 YMCA 三条本館 国際理解セミナー 14:00 募金
 - オートムフェスタ 11月12日(日)11:15~
YMCA リトリートセンター 大人2,000円
小学生1,000円 幼児 無料
- 「綱引きトーナメント大会」のご案内 高校生~59歳まで

三役

- 新入会員 幡南進様(香山さん紹介) 森繁樹様(大門さん紹介) オリエンテーション 10月26日(木)19~「酒楽天」
- 次々期会長選考 香山章治さんを推薦(本人了承済)
- 次期京都部Yサ事業主査 竹田博和さんを推薦(本人了承済)

<各事業委員会報告>

Yサ・ユース	国際協力街頭募金・オートムフェスタ
地域奉仕	ふれあい広場、ベテスタ祭り報告
ドライバー	今後の月例会の予定など
広報ブリテン	11月号 内容報告
ファンド	じゃがいもファンド報告、キャップ販売
交流	東京クラブ DBC に関して
E M C	西日本区集計、新会員オリエンテーション
メネット	クリスマス例会ラスク販売

<審議事項>

- 4月第一例会日程変更と DBC の件 承認
- クリスマス PT メンバーの発表

会長報告

- 新入会員入会の件 承認
- 幡南進様、森繁樹様 承認
- 次々期会長 香山さんを推薦 承認
- 次期京都部 Y サユース主査に竹田さんを選出 会長報告

ごめんなさい

10月号第一例会報告の豊田貴志さんのお名前が間違っておりました。

広報・ブリテン委員会

